

日本語

PS-900 ペン刺し 取扱説明書



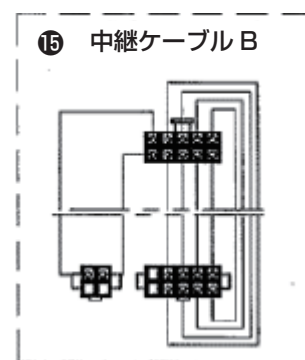
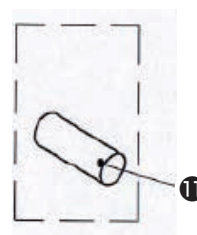
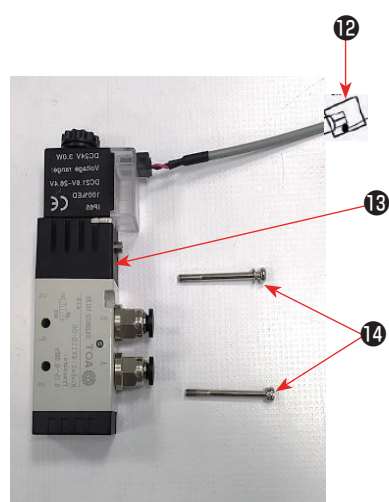
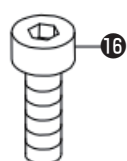
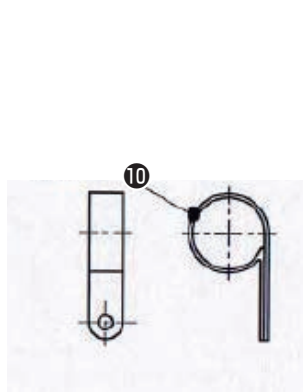
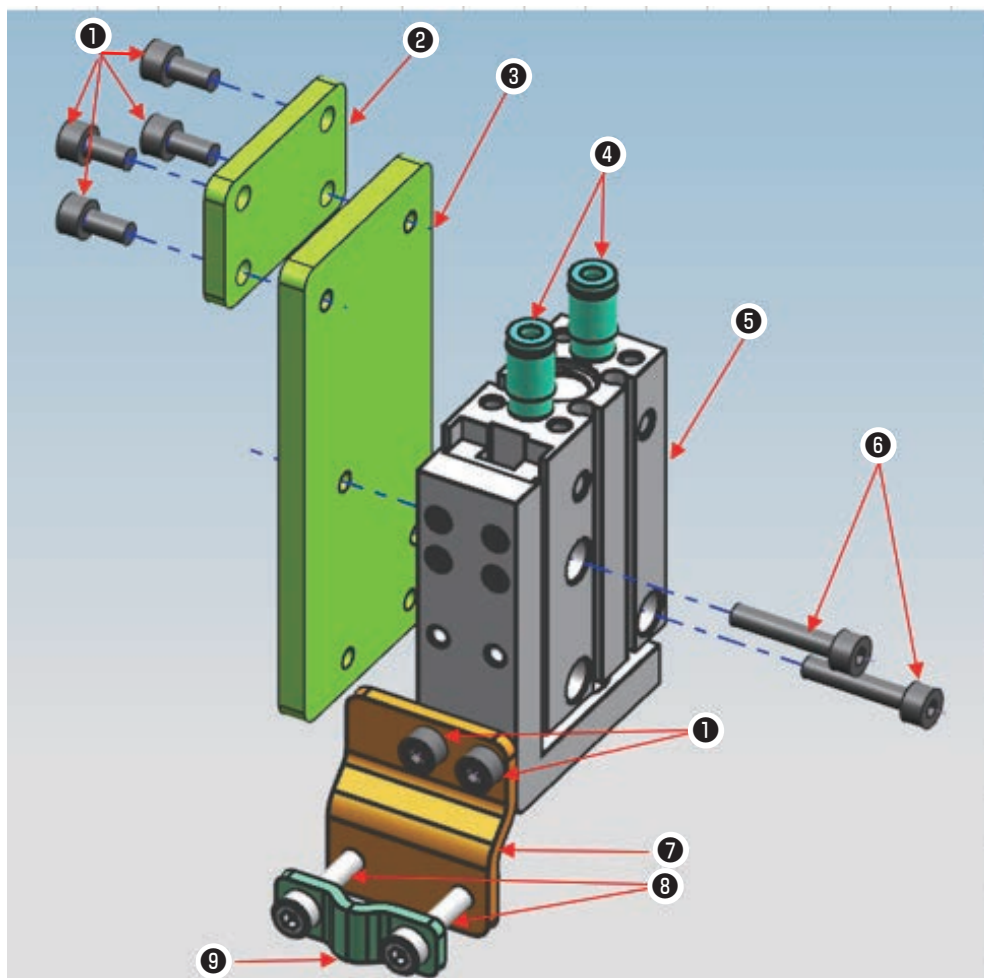
本取扱説明書は、ペン刺しについての説明書です。本製品を機械に取り付けて使用される際は、事前に取り付ける機械の取扱説明書の「安全上のご注意」を読み、十分理解の上でご使用ください。

目 次

1. ペン刺し部品一覧	1
1-1. ペン刺し（輸出向け）部品一覧	1
1-2. ペン刺し（中国向け）部品一覧	3
2. ペンの取り付け	5
2-1. ペン刺しを取り付ける位置（標準 / レーザー仕様）	5
2-2. ペン刺し（輸出向け）の取り付け方法	6
2-3. 電磁弁の取り付け（標準装置とレーザー装置）	7
2-4. エアチューブの配線方法（標準装置とレーザー装置）	8
2-5. 電磁弁ケーブル配線	9
2-6. 電装ラック内配線	10
3. ペン（中国向け）の取り付け	11
3-1. ペン刺し（中国向け）を取り付ける位置と方法（標準 / レーザー仕様）	11
3-2. ペン刺し（中国向け）の取り付け	12
4. 操作について	13
4-1. ペンシリンダーの基準の調整	13
4-2. ペンの取り付けと調整	16
4-2-1. ペン（輸出向け）の取り付けと調整	16
4-2-2. ペン（中国向け）の取り付けと調整	17
4-3. ペンの描線アプリケーションの設定	18

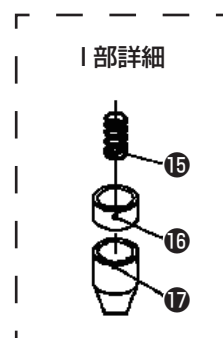
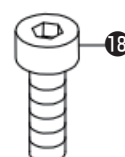
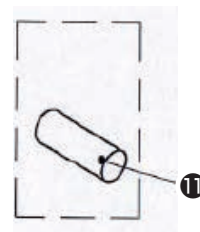
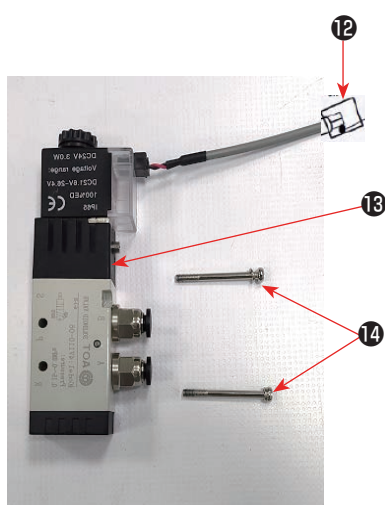
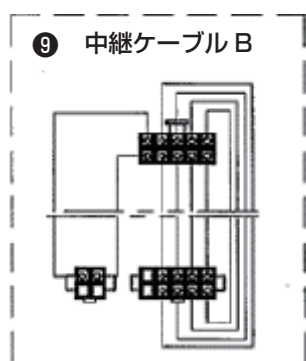
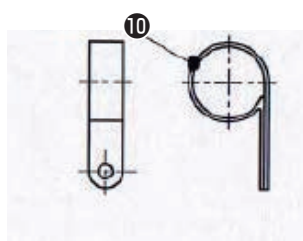
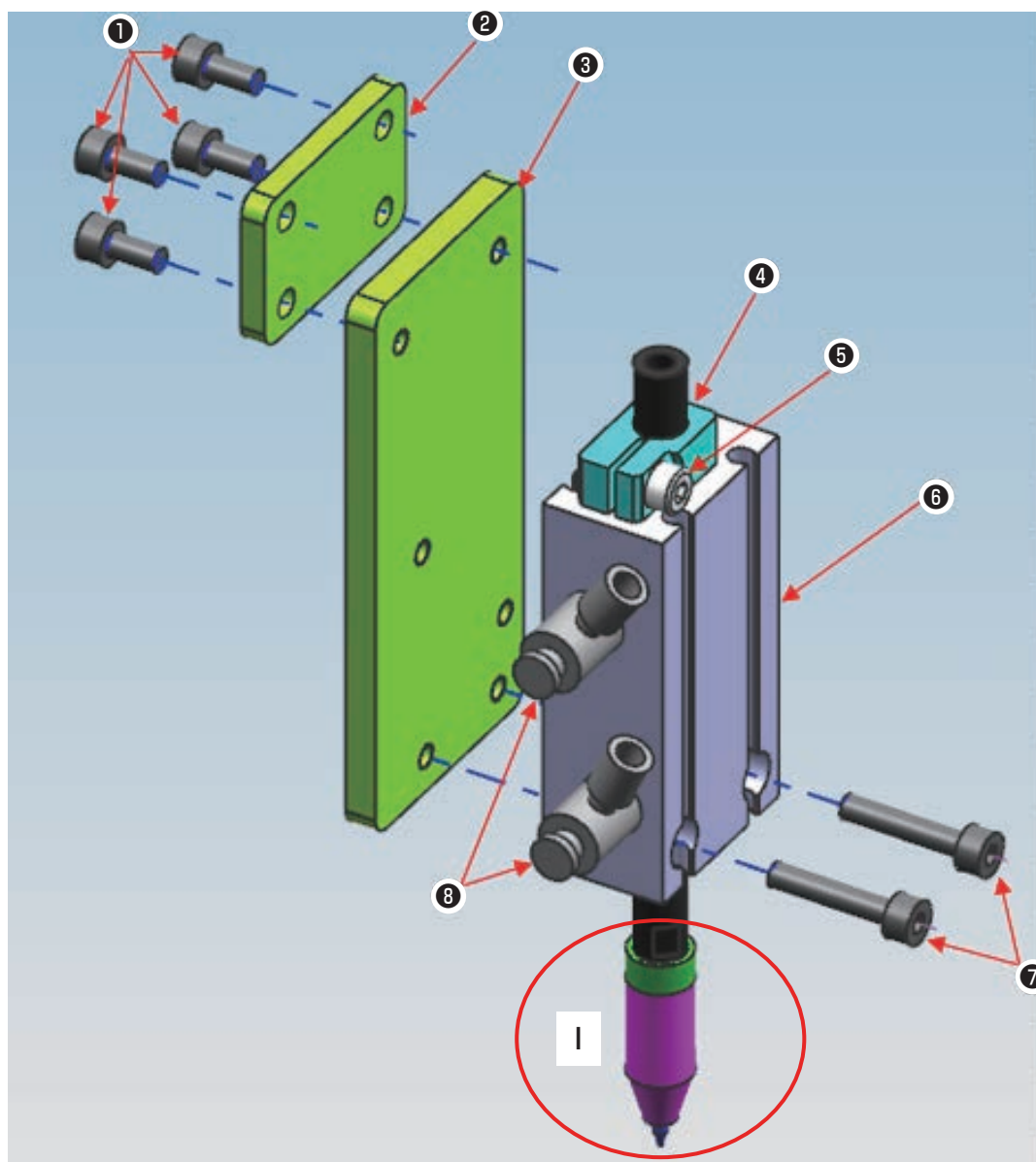
1. ペン刺し部品一覧

1-1. ペン刺し（輸出向け）部品一覧



番号	品名	数量	説明
①	M4 × 8 ねじ	6	
②	組付板	1	
③	ペン刺し組付板	1	
④	シリンダージョイント	2	
⑤	シリンダー	1	
⑥	M4 × 20 ねじ	2	
⑦	ペン固定板	1	
⑧	M4 × 25 ねじ	2	
⑨	ペン組付板	1	
⑩	束線バンド	3	
⑪	エアパイプ	6	$\phi 4 \times \phi 2.5 \times 6\text{m}(3\text{m} \times 2)$
⑫	4P 端子	1	
⑬	電磁弁	1	
⑭	電磁弁組付ねじ	2	
⑮	中継ケーブル B	1	
⑯	M5 × 10 ねじ	1	

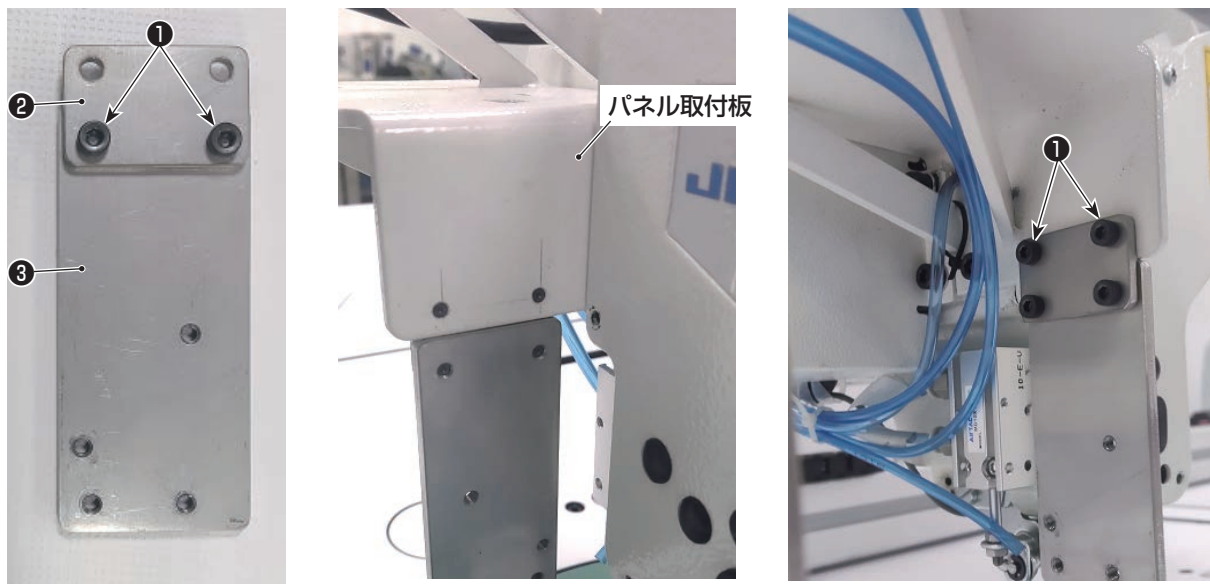
1-2. ペン刺し（中国向け）部品一覧



番号	品名	数量	説明
①	M4 × 8 ねじ	4	
②	組付板	1	
③	ペン刺し組付板	1	
④	ストローク調整リング	1	
⑤	M4 × 10 ねじ	1	
⑥	シリンダー	1	
⑦	M4 × 20 ねじ	2	
⑧	L 型シリンダージョイント	2	
⑨	中継ケーブル B	1	
⑩	束線バンド	3	
⑪	エアパイプ	6	$\phi 4 \times \phi 2.5 \times 4.8\text{m}(2.4\text{m} \times 2)$
⑫	4P 端子	1	
⑬	電磁弁	1	
⑭	電磁弁組付ねじ	2	
⑮	ペンのばね	1	
⑯	ペンの調整リンク	1	
⑰	ペンのキャップ	1	
⑱	M5 × 10 ねじ	1	

2. ペンの取り付け

2-1. ペン刺しを取り付ける位置（標準 / レーザー仕様）



1) 組付板のセット

ペン刺し組付板③と組付板②をねじ①2個で固定します。

2) 組付板とパネル板のセット

1) で組付けた板をパネル組付板とねじ①2個で固定します。

2-2. ペン刺し（輸出向け）の取り付け方法

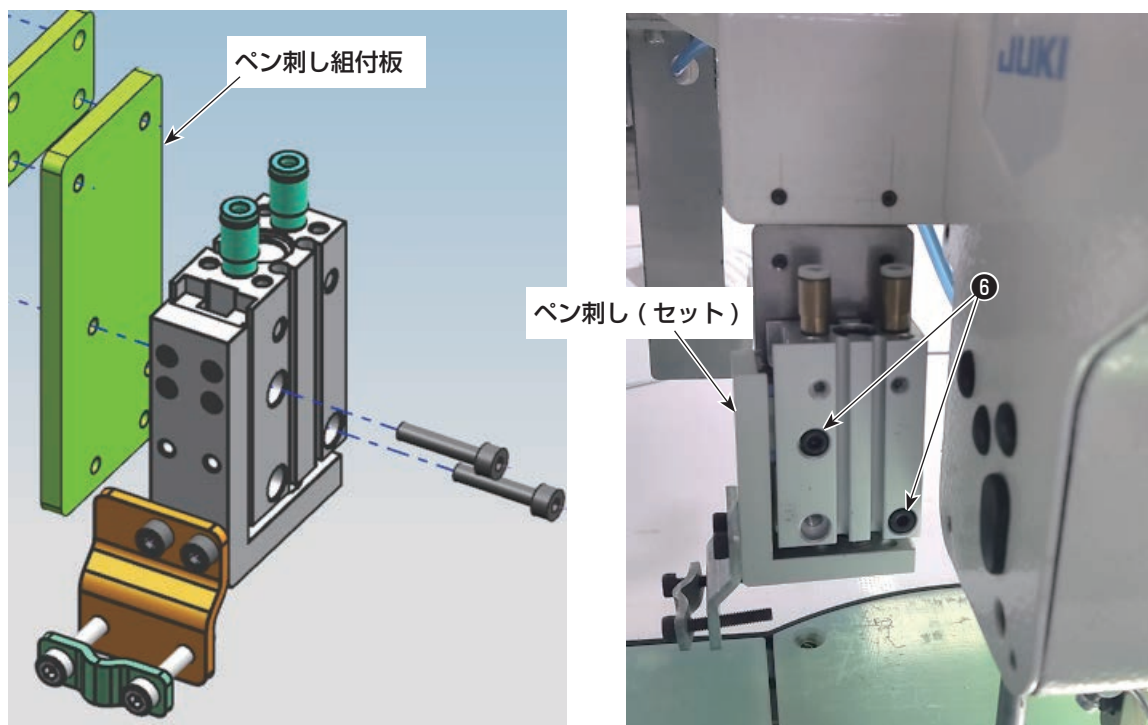


図 1

1) ペン刺しの固定

3mm の六角棒スパナを使い、ねじ⑥ 2 個でペン刺しをペン刺し組付板に取り付けます。

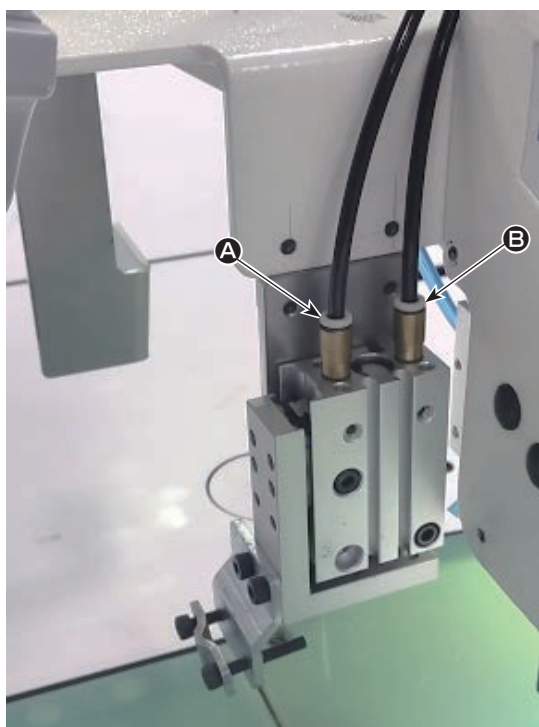


図 2

2) エアパイプの接続

エアパイプをペン刺しの管継手に挿入して、取り付けを完成します。

※ 管継手を挿入するエアチューブ A と B の位置関係（図 2）は、「2-3. 電磁弁の取り付け（標準装置とレーザー装置）」p.7 の説明を参照してください。

2-3. 電磁弁の取り付け（標準装置とレーザー装置）

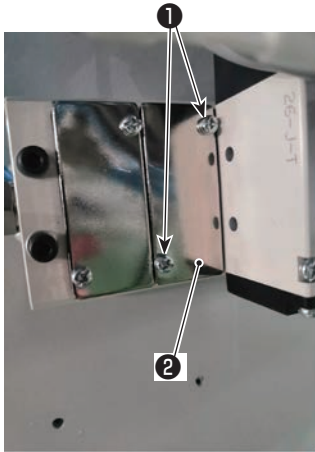


図 1



図 2

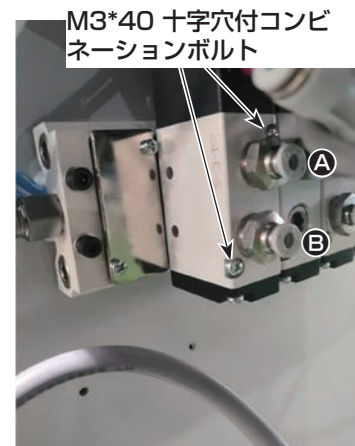


図 3

1) 電磁弁の固定

ドライバーで図 1 のねじ①を取り外し、ブラインドキャップ② 1 個を取り外します。図 2 は外した後の様子です。

次にドライバーを使い、ねじ 2 本で図 3 のように電磁弁を電磁弁台座に固定します。

2) エアチューブが電磁弁管継手に挿入された後、

位置関係はペン刺し装置の管継手位置に関連してください。(A は A、B は B に対応)

2-4. エアチューブの配線方法（標準装置とレーザー装置）

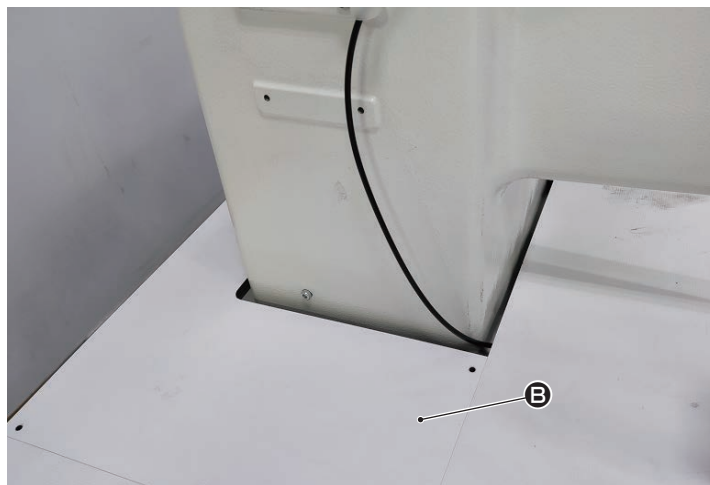


図 1

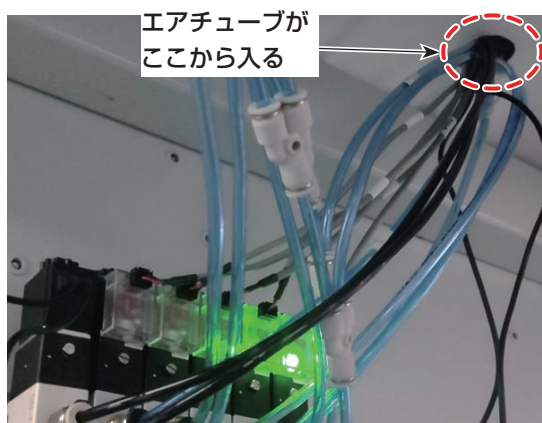


図 2



図 3

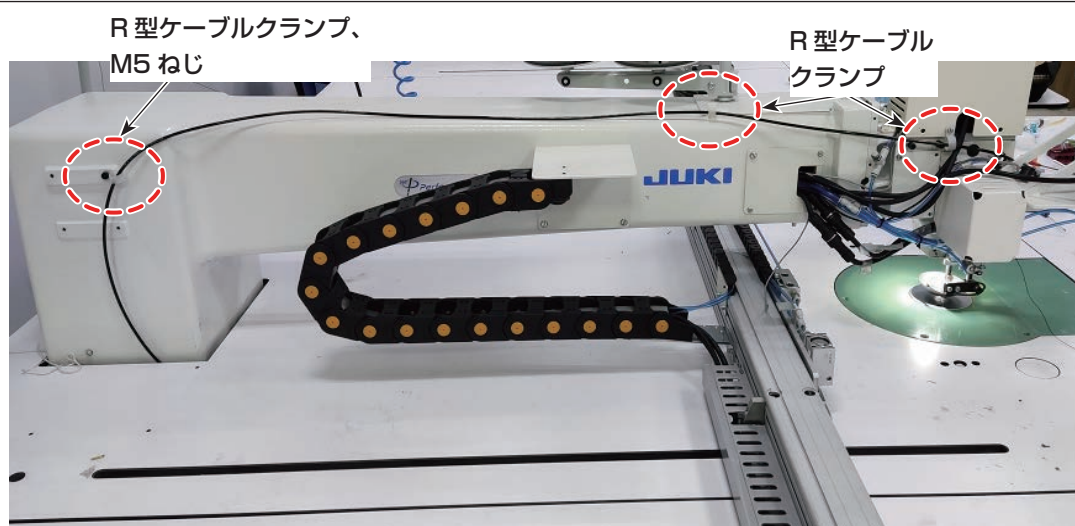


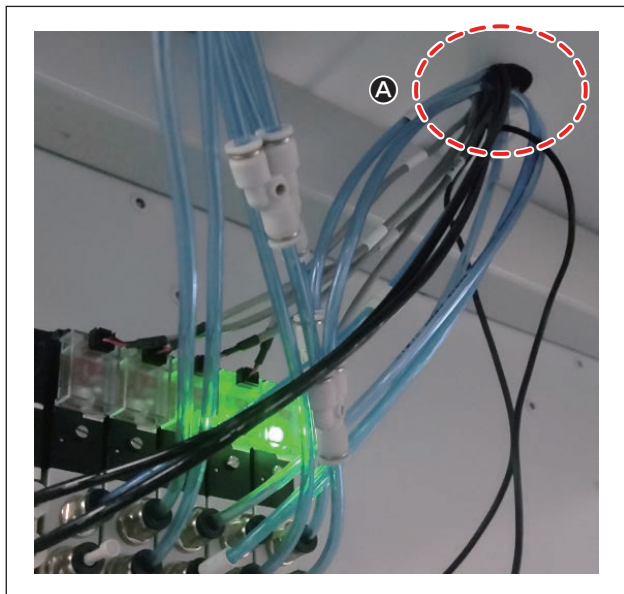
図 4

最初に図 1 中のカバーを取り外します。

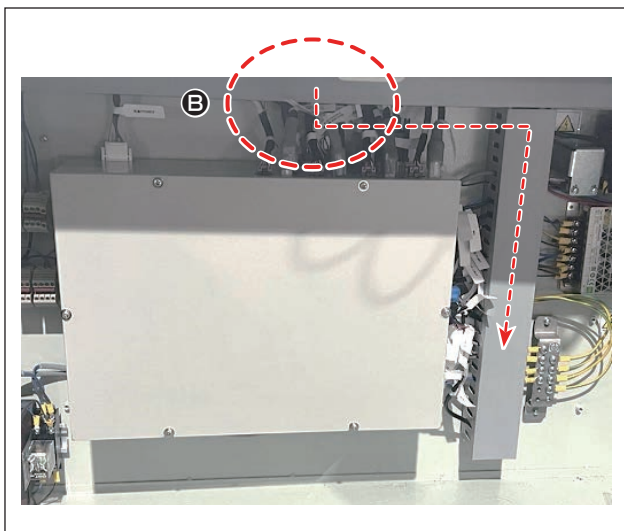
電磁弁から $\Phi 4 \times \Phi 2.5$ のエアチューブ 2 本を出し、底部から入れます（図 2）。

フレームの外側（図 3）を通り、図 4 の経路に沿って R 型ケーブルクランプ 3 個を通してフレーム外側に固定します。

2-5. 電磁弁ケーブル配線



- 1) 2-3 で取付した電磁弁ケーブルを **A** の位置から電装ラック上面に引き入れます。



- 2) 電磁弁ケーブルを電装ラック上面 **B** の位置から電装ラック内部に引き入れます。

2-6. 電装ラック内配線

[標準 / レーザー仕様共通]



図 1 中継ケーブル B

- 1) 図 2 のコネクタを取って、図 1 のコネクタを電装ボックス側面のコネクタに接続します。取ったコネクタは中継ケーブル B のもう一つのコネクタと接続します。

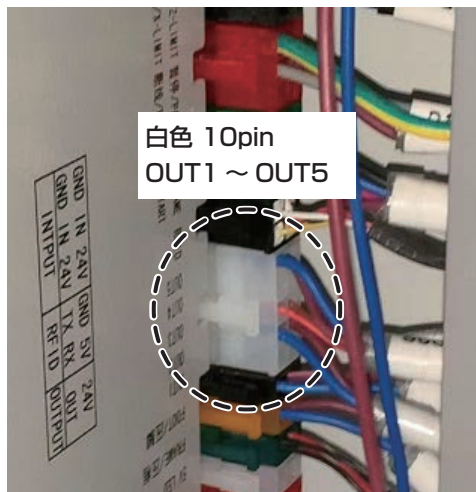


図 2 中継ケーブル B 接続先

- 2) 電磁弁ケーブルを中継ケーブル B のコネクタ (図 3) と接続します。

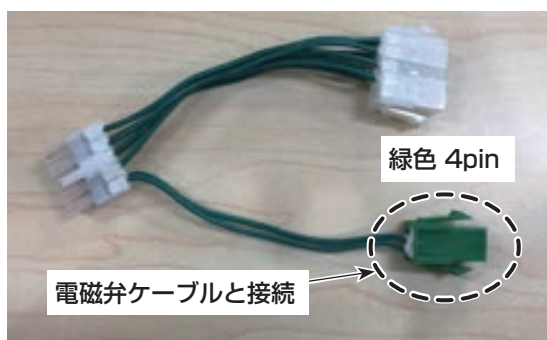
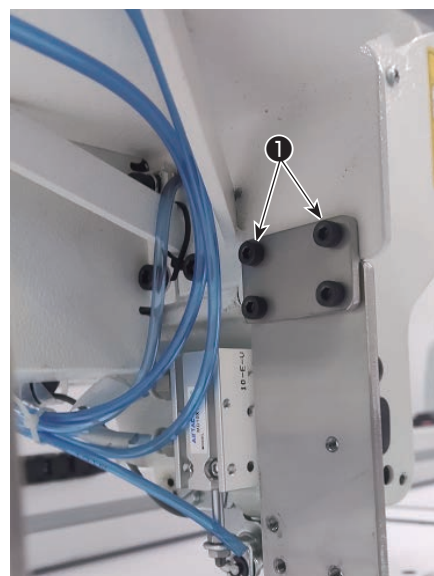
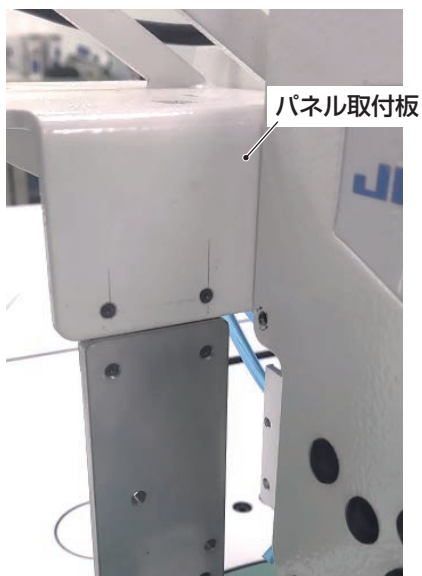


図 3 中継ケーブル B

3. ペン（中国向け）の取り付け

3-1. ペン刺し（中国向け）を取り付ける位置と方法（標準 / レーザー仕様）



1) 組付板のセット

ペン刺し組付板③と組付板②をねじ①2個で固定します。

2) 組付板とパネル板のセット

1) で組付けた板をパネル組付板とねじ①2個で固定します。

3-2. ペン刺し（中国向け）の取り付け

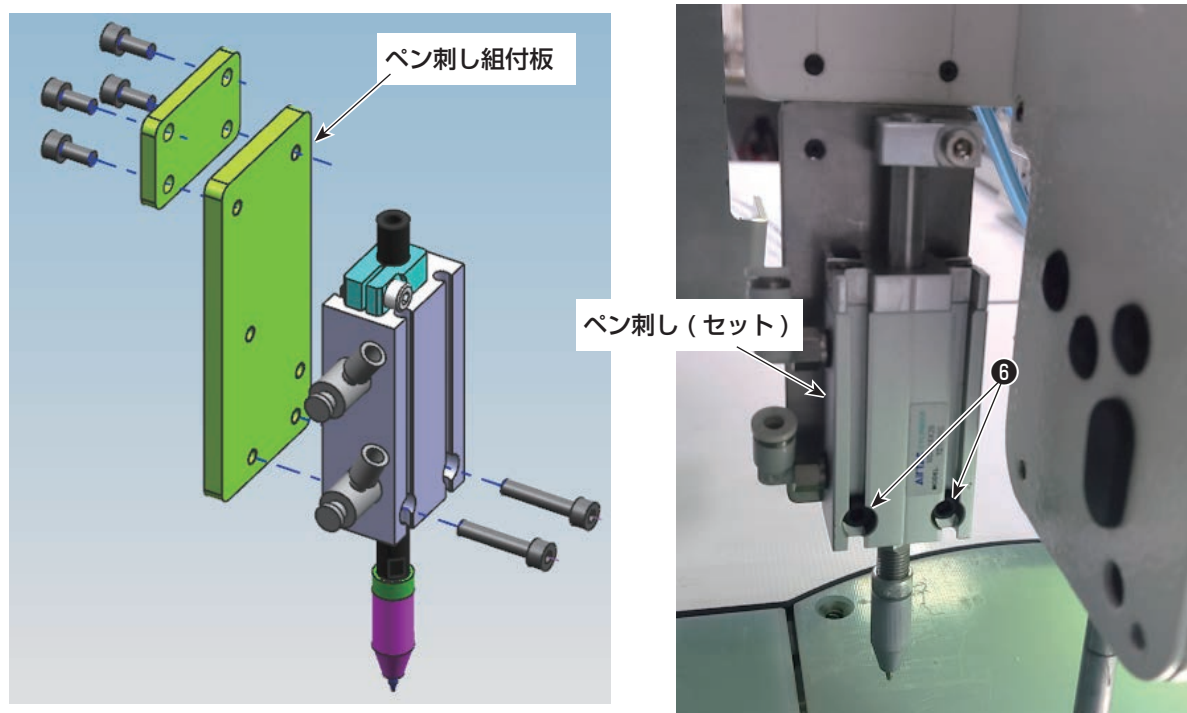


図 1

1) ペン刺しの固定

3mm の六角棒スパナを使い、ねじ⑥ 2 個でペン刺しをペン刺し組付板に取り付けます。

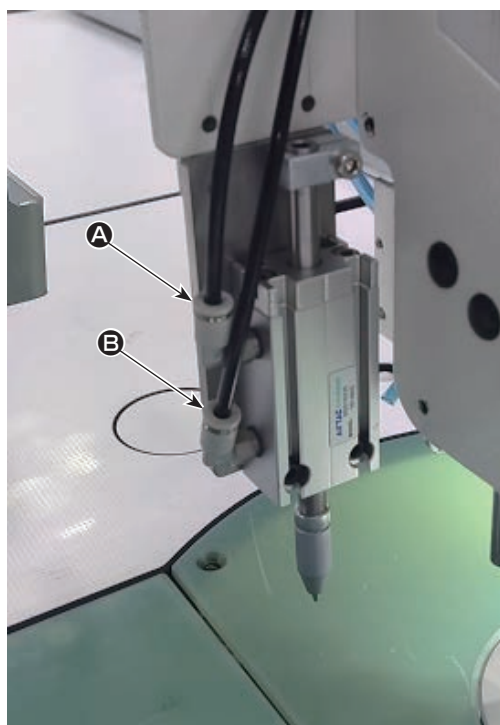


図 2

2) エアパイプの接続

エアパイプをペン刺しの管継手に挿入して、取り付けを完成します。

※ 管継手を挿入するエアチューブ **A** と **B** の位置関係（図 2）は、「[2-3. 電磁弁の取り付け（標準装置とレーザー装置）](#)」p.7 の説明を参照してください。

4. 操作について

4-1. ペンシリンダーの基準の調整



図 1

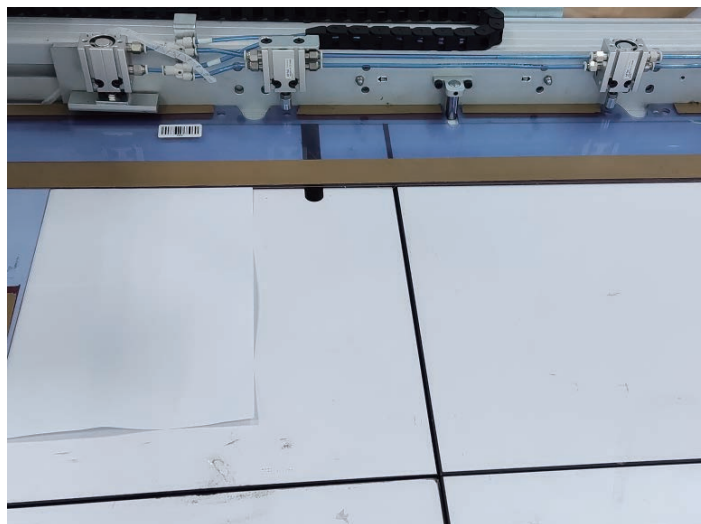


図 2

- 1) 制作済みのテンプレート上に布または白紙 1 枚を置きます。(図 1)
- 2) テンプレートをクランプに取り付けて (図 2)、ディスプレイ下部の「PRESS」をクリックします。

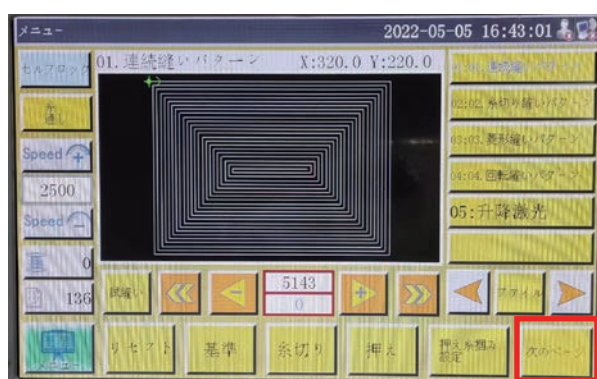


図 3

- 3) 電子制御主画面の「次のページ」①を押します。(図 3)

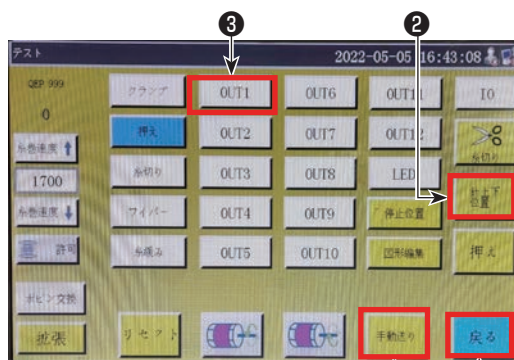


図 4



図 5

- 4) 「針上下位置」②を押します。針が動いた後、もう一回ボタン②を押します。
図 5 のように紙に針で穴を作り、「戻る」④を押します。

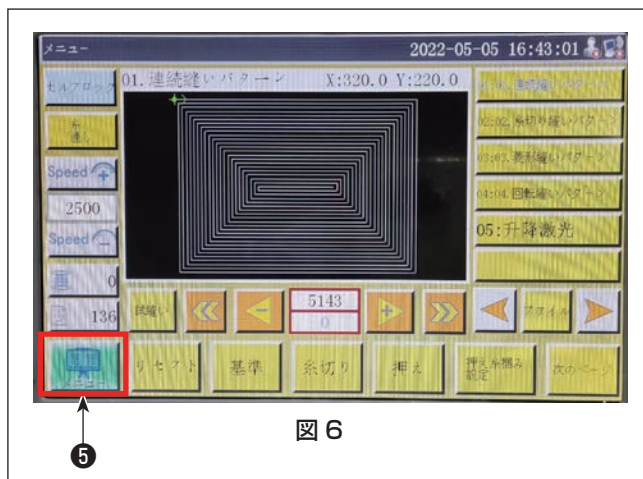


図 6

5) 電子制御主画面の「次のページ」⑤を押します。(図 6)

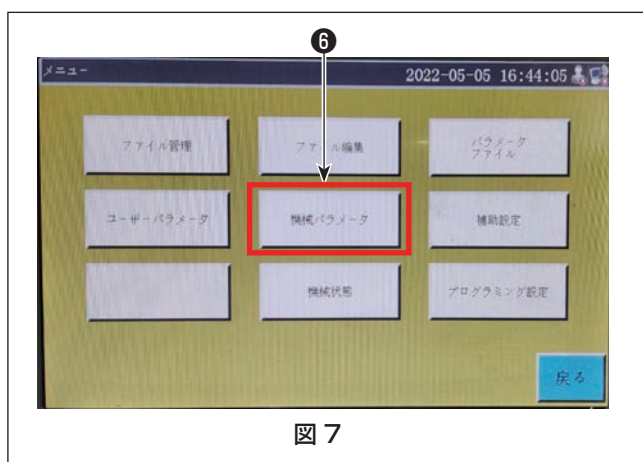


図 7

6) 「機械パラメータ」⑥を押します。(図 7)
パスワード設定で、「11111111」を入力してください。

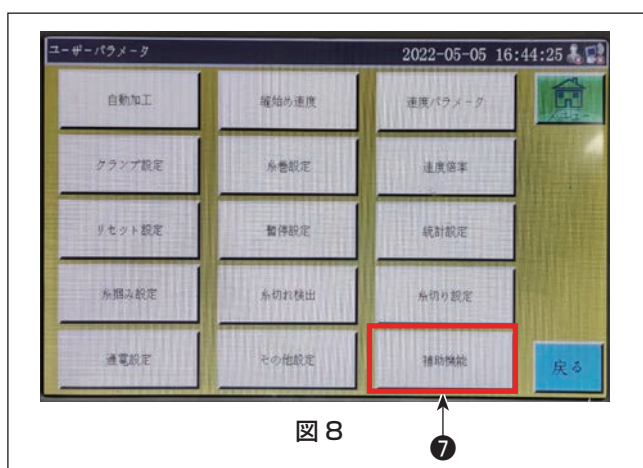


図 8

7) 「ヘッドオフセット」⑦を押します。(図 8)

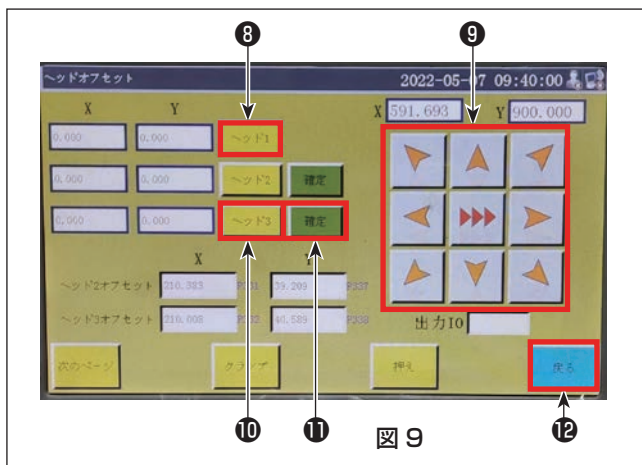


図 9

7) 「ヘッド 1」 ⑧を押すと、「ヘッド 1」 ⑧脇の X/Y の値が変動します。(図 9)

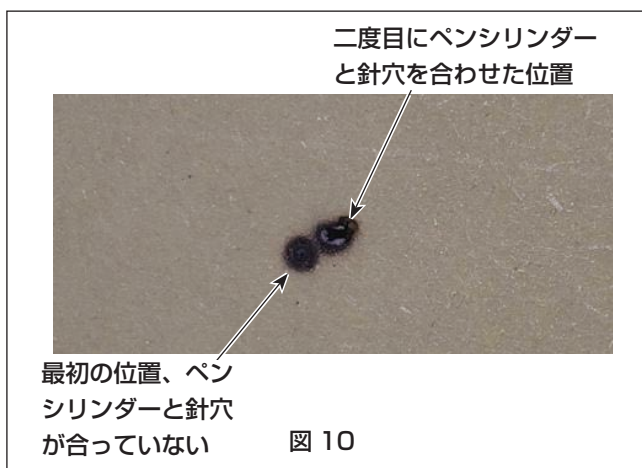


図 10

8) 図 9 の「移動ボタン」 ⑨を押して上下左右に動かし、針で刺したパターン上の点とペンシリンダーのペン先を合わせてから「戻る」 ⑫を押すと、図 8 の画面に戻ります。

図 4 の画面に戻った後、「OUT 1」 ③を押してペンを下に動かし、ペン先と針穴の点が一致しているかを確認します。

一致してなければ、「手動送り」 ⑬を押します。

図 11 の「移動ボタン」 ⑭を押して上下左右に動かして位置を調整し、重なるまで調整してください。

調整が終わったら、もう一度図 8 の画面に戻ります。その後、「ベッド 3」 ⑩、「確定」 ⑪を押します。(図 8)

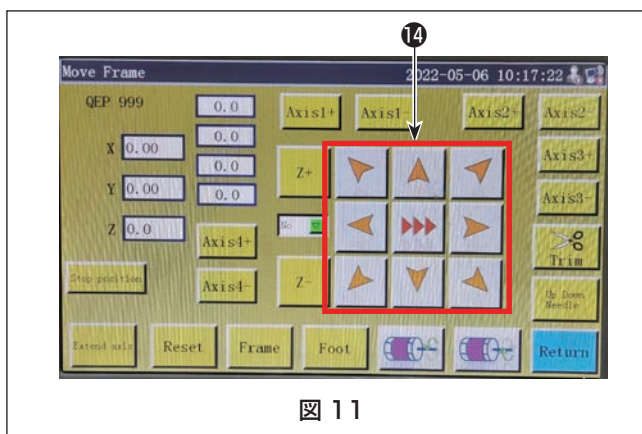


図 11

4-2. ペンの取り付けと調整

4-2-1. ペン（輸出向け）の取り付けと調整



- 1) ペン刺し装置を最低位置に下げます。
ペンの大きさに合わせて、ペンの取付板①とねじ②の位置を調整します。



- 2) ペンをペン刺し装置に取り付け、ペンと生地
の距離を調整して固定します。

4-2-2. ペン（中国向け）の取り付けと調整

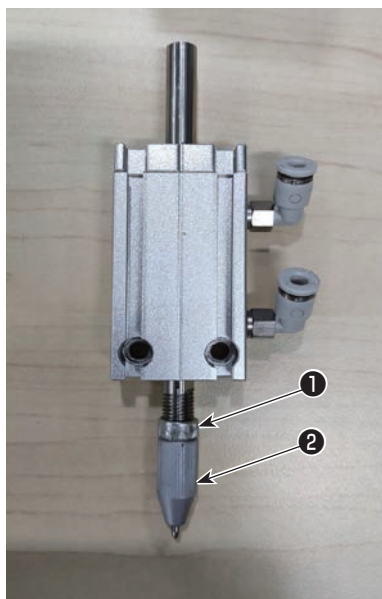


図 1

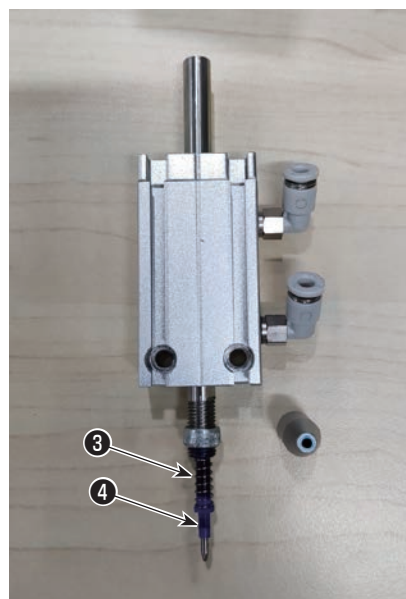


図 2

1) 古いペンの取り出し

ペン刺しセット（図 1）のソケット②を手で取り出し、微調整ナット①を取り出し（図 2）、最後にばね③とペン④を一緒に取り出します。

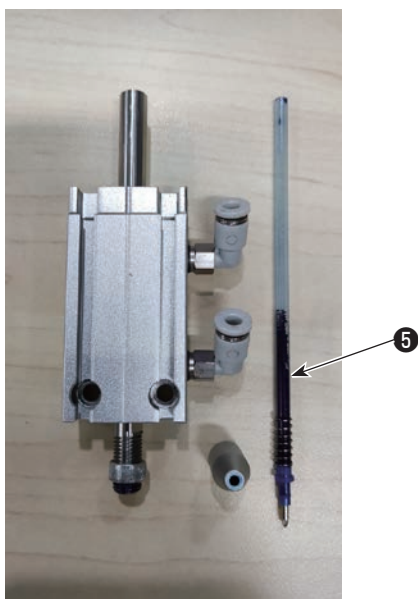
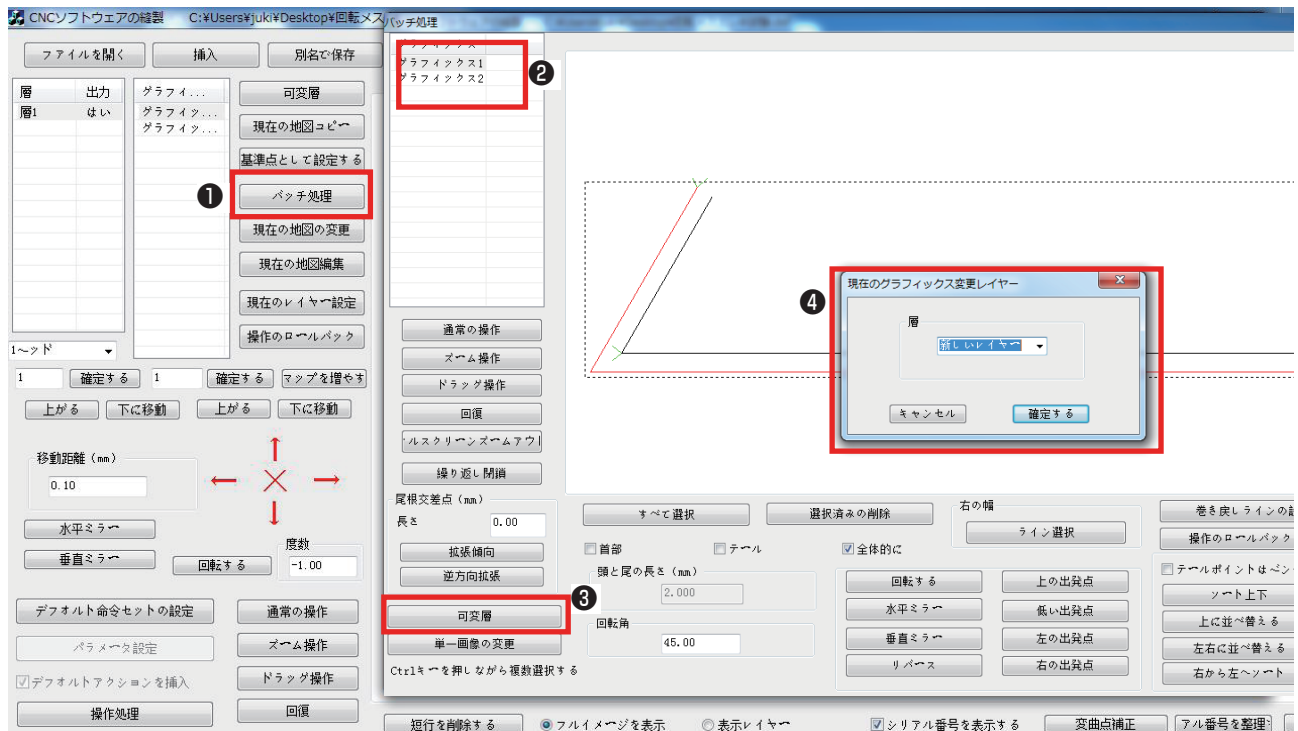


図 3

2) 新しいペンの交換

ばね③を新しいペン⑤にセットし（図 3）、ソケット②をペン刺しセットにねじ込み、マシンに取り付けます。ペンと紙が接触できない場合は図 1 の微調整ナット①とソケット②を調整し、接触させてもかまいません。

4-3. ペンの描線アプリケーションの設定

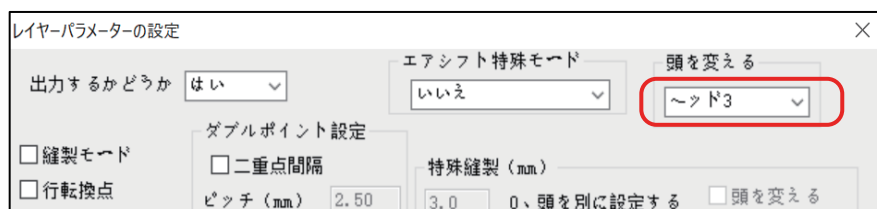


- 1) アプリケーションを開き、ファイルを探します→①「パッチ処理」をクリック→②ペンで描線したい全ての線を選択し（キーボード左下の Ctrl キーを押しながら複数選択可能）、選択完了後→③「レイヤー変更」をクリック→④新しいレイヤーを選択し、「確定する」をクリック



- 2) 完了すると、ここに一個または複数のレイヤーが表示されます。
次に縫い線レイヤー 1 をダブルクリック→「線を点に変換」にチェック→次のオプションを設定→「確定する」をクリック

※縫い目はここでは 1 号ヘッド。



- 3) 次に、ペンで描線したいレイヤー 2 をダブルクリックし、どのオプションにもチェックを入れず、1 号ヘッドを 3 号ヘッドに変えて確定をクリックします。
- 4) 完了したら、左下の「操作処理」をクリックしてファイルを出力し、保存して完了となります。